


教材・支援機器活用実践事例【ICT】

感染予防をしながら児童同士が交流するための ICT 活用 「オンラインでの集会活動」

子どもについて	所属・学年	特別支援学校・小学部
	障がい名等	視覚障がい
	子どもの実態 (学习上又は生活上の困難さ等)	<ul style="list-style-type: none"> ・ 感染症予防の観点から、密になる状況を避けるため、オンラインでの集会活動を行った。 ・ 友達同士の活動をしたいが制限されている状況である。
授業について (教材・教具を使用した授業や指導場面)	教科名等	学部集会、業間活動
	単元(題材)名	
	単元(題材)の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・ 他の学級の児童と話をしたり遊んだりする活動を保障する。
教材・教具支援機器について	教材・教具 支援機器	<p>GoogleMeet</p>  <p style="text-align: center;">タブレット端末で オンライン接続</p>
	ねらい・工夫点	<p>〈ねらい〉</p> <p>○ 役割やオンラインならではのルールを設定し、お互いの話が聞けるようにすることで、楽しく参加できるようにする。</p> <p>〈工夫点〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 話す人を1人に決めたり、発言したいときのルールを決めたりして、繰り返し活動する。 ・ 児童が楽しんで参加できるテーマを設定する（夏休みの思い出発表、遠足のお知らせ、なぞなぞ大会など）。
	材料・作成方法等	タブレット端末
子どもの変容や評価		<ul style="list-style-type: none"> ・ タブレット型端末でやりとりすることの楽しさを味わうことができた。 ・ お互いがスムーズにやりとりするためのルールも徐々に身に付いてきた。

(令和4年度)